

ケ 消 防

事業名	消防団機械器具置場用地購入事業	会計	O1	一般会計	予算区分	政策
		予 算 科	款 項 目	09 O1 O3		
政 策	O2	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）				
施 策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防				
主管課	消防本部 消防総務課	主管課長	北野 浩一郎	事業コード	O2 — 58	
事業目的	対象（誰を・何を）		意図（どういう状態にしたいのか）			
	消防団		地域防災拠点である消防団施設の機能を充実させる。			
事業内容	道路拡幅に伴い移転となる第19分団機械器具置場の建設用地購入。					
事業の実績	UR都市機構との協議回数	4 回	決 算 額 財 源 内 訳	事業費計	0 円	
				国庫支出金	0 円	
				県支出金	0 円	
				分担金・負担金	0 円	
				使用料・手数料	0 円	
				基金繰入金	0 円	
				地方債	0 円	
				その他特定財源	0 円	
				一般財源	0 円	
指標で表すことができない定性的な成果		建設予定となる代替地及び土地取得価格について協議した結果、諸条件で折り合わず、土地の取得を平成25年度に繰り越した。	繰越・継続費の状況	繰越の有無	有	継続費の設定
				翌年度への明許繰越額20,000,000円		



消防団機械器具置場の様子

事業名	消防救急無線デジタル化県域共同整備事業			会計	O1	一般会計	予算区分	政策		
政 策	O2 2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）			予 算 科 目	O9	消防費				
	施 策 2-3 自然災害・都市災害への備えと予防				O1	消防費				
					O3	消防施設費				
主管課	消防本部 消防防災課		主管課長	秋谷 哲夫		事業コード	04 — 56			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
事業内容	無線基地局、移動・携帯無線機及び消防団用無線機			電波法の改正により、千葉県は、平成24年度中に消防・救急無線をデジタル方式にて共同整備し、維持管理する。						
	電波法の改正で消防救急無線デジタル化に伴い県域一体整備を行い、県下31消防本部の一括共同事務処理団体の千葉県市町村総合事務組合に負担金として支払うもの。なお消防本部車両の移動局及び携帯無線並びに消防団用無線機は、各市消防本部単独として整備した。									
事業の実績	無線装置	75	台	決 算 額	事業費計	132,219,632 円				
	受令機	3	台		国庫支出金	18,926,000 円				
					県支出金	0 円				
					分担金・負担金	0 円				
					使用料・手数料	0 円				
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況	繰越の有無		有	継続費の設定	無			
前年度からの明許繰越額 81,900,000円										



消防救急デジタル無線遠隔制御器の様子

事業名	消防ポンプ自動車整備事業			会計	O1	一般会計	予算区分	政策			
政 策	O2	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）			予 算 科	款 O9	消防費				
	施 策	2-3 自然災害・都市災害への備えと予防			項 O1	消防費					
		目 O3	消防施設費								
主管課	消防本部 消防防災課		主管課長	秋谷 哲夫		事業コード	05 — 75				
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）							
	災害時に救護等を必要とする市民			経年劣化が著しい北消防署の消防ポンプ自動車を最新性能を備えた新型車両に更新し消防力の強化を図る。							
事業内容	各種災害活動に対応するため、北消防署の消防ポンプ自動車を最新の装備を備えた車両に更新整備した。										
事業の実績	火災件数		32 件	決算額	事業費計	44,184,711 円					
					国庫支出金	0 円					
					県支出金	2,594,000 円					
					分担金・負担金	0 円					
					使用料・手数料	0 円					
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・ 継続費 の状況	繰越の有無	財源内訳	基金繰入金	0 円					
			無		地方債	37,300,000 円					
					その他特定財源	0 円					
					一般財源	4,290,711 円					



北消防署消防ポンプ自動車

事業名	南消防署建設事業			会計	O1	一般会計	予算区分	政策		
政 策	O2 2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）			予 算 科	款	O9	消防費			
	施 策 2-3 自然災害・都市災害への備えと予防				項	O1	消防費			
					目	O3	消防施設費			
主管課	消防本部 消防総務課		主管課長	北野 浩一郎		事業コード	05 — 81			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	流山市民			防災体制が強化され、市民が安心して暮らせる。						
事業内容	旧南消防署庁舎を解体し、同所に新庁舎を建設する。									
事業の実績	コンサルタントとの打ち合わせ回数	18	回	決 算 額	事業費計	77,700,777 円				
	工事の進捗率	12	%		国庫支出金	0 円				
					県支出金	0 円				
					分担金・負担金	0 円				
					使用料・手数料	0 円				
指標で表すことができない定性的な成果		建築工事に伴う騒音等近隣住民へのリスクを回避。		繰越・継続費の状況	基金繰入金	0 円				
					地方債	34,200,000 円				
					その他特定財源	0 円				
					一般財源	43,500,777 円				
					繰越の有無	有	継続費の設定	有		
					平成24年度から2カ年継続事業556,741,000円 翌年度への遞次繰越額109,874,000円					



南消防署完成予想図

事業名	防災行政無線更新事業			会計	O1	一般会計	予算区分	政策		
政 策	O2 2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）			予 算 科	款	O9	消防費			
	施 策 2-3 自然災害・都市災害への備えと予防				項	O1	消防費			
					目	O5	災害対策費			
主管課	市民生活部 防災危機管理課		主管課長	鈴木 紳一		事業コード	02 — 51			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	市民等			災害時に市民等に対し、迅速な情報伝達を行う。						
事業内容	防災行政無線の老朽化に伴い設備を更新する。									
事業の実績	子局更新		10 箇所	決 算 額	事業費計		24,045,000 円			
					国庫支出金		11,280,000 円			
					県支出金		0 円			
					分担金・負担金		0 円			
					使用料・手数料		0 円			
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・ 継続費 の状況	繰越の有無	基金繰入金		0 円				
				地方債		11,200,000 円				
			その他特定財源		0 円					
			一般財源		1,565,000 円					
			継続費の設定		無					



市役所屋上の防災行政無線

事業名	防災行政無線子局増設事業			会計	O1	一般会計	予算区分	政策		
政 策	O2	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）			予 算 科	O9	消防費			
		施 策			項	O1	消防費			
		2-3 自然災害・都市災害への備えと予防			目	O5	災害対策費			
主管課	市民生活部 防災危機管理課		主管課長	鈴木 紳一		事業コード	02 — 52			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
事業内容	市民等			災害時に市民等に対し、迅速な情報伝達を行う。						
事業の実績	子局増設		2 箇所	決算額	事業費計		5,911,800 円			
					国庫支出金		2,819,000 円			
					県支出金		0 円			
					分担金・負担金		0 円			
					使用料・手数料		0 円			
					基金繰入金		0 円			
					地方債		3,000,000 円			
					その他特定財源		0 円			
					一般財源		92,800 円			
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・ 継続費 の状況	繰越の有無		無	継続費の設定		無		



おおたかの森駅前の防災行政無線子局

事業名	地域防災計画修正事業			会計	O1	一般会計	予算区分	政策		
政 策	O2	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）			予 算 科	款 項 目	消防費			
	施 策		2-3 自然災害・都市災害への備えと予防			O1	消防費			
						O5	災害対策費			
主管課	市民生活部 防災危機管理課		主管課長	鈴木 紳一		事業コード	O2 — 57			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	市、防災関係機関、市民等			災害時に市、防災関係機関及び市民等が連携・協力し、迅速、的確な応急対策、復旧を実施する。						
事業内容	東日本大震災により得られた教訓を踏まえ、流山市地域防災計画を修正する。また、市役所や職員も被災することを想定して事業継続計画（BCP）を策定する。									
事業の実績	災害予防について安全だと思う人の割合	43	%	決算額	事業費計	8,100,000 円				
					国庫支出金	0 円				
					県支出金	6,181,000 円				
					分担金・負担金	0 円				
					使用料・手数料	0 円				
					基金繰入金	0 円				
					地方債	0 円				
					その他特定財源	0 円				
					一般財源	1,919,000 円				
指標で表すことができない定性的な成果		平成24年8月、地域防災計画を修正し、平成25年2月、事業継続計画を策定した。		繰越・継続費の状況	繰越の有無	無	継続費の設定	有		
平成23年度から2カ年継続事業 12,600,000円										



流山市地域防災計画

事業名	自主防災組織防災資機材整備事業			会計	O 1	一般会計	予算区分	政策			
政 策	O2 2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）			予 算 科	款	O 9	消防費				
	施 策 2-3 自然災害・都市災害への備えと予防				項	O 1	消防費				
					目	O 5	災害対策費				
主管課	市民生活部 防災危機管理課		主管課長	鈴木 紳一		事業コード	02 — 58				
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）							
	自主防災組織			自主防災組織の防災力を向上し、安心・安全な地域社会の推進に寄与する。							
事業内容	自主防災組織の防災活動に使用する資機材の購入に要する経費の一部を補助する。										
事業の実績	防災資機材整備事業補助金活用自主防災組織		28	組織 決算額	事業費計		925,000 円				
					国庫支出金		0 円				
					県支出金		0 円				
					分担金・負担金		0 円				
					使用料・手数料		0 円				
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・ 継続費 の状況	繰越の有無	基金繰入金		0 円					
				地方債		0 円					
			その他特定財源		0 円		一般財源				
			925,000 円		継続費の設定						
			無		無						



自主防災組織で購入した資機材

事業名	災害用井戸設置事業			会計	O1	一般会計	予算区分	政策			
政 策	O2	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）			予 算 科	款 項 目	消防費				
	施 策	2-3 自然災害・都市災害への備えと予防			目	O1	消防費				
						O5	災害対策費				
主管課	市民生活部 防災危機管理課		主管課長	鈴木 紳一		事業コード	03 — 51				
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）							
	市民等			災害時において生活用水及び飲料水を確保する。							
事業内容	避難場所となる小・中学校、公民館等に災害用井戸を設置する。 飲用可能と判断する災害用井戸8か所に、順次、ろ水機、商用電源、発電機、ろ過装置、原水タンク、ろか水タンク、給水蛇口等からなる防災井戸ポンプ施設の整備を図る。										
事業の実績	整備数	1	箇所	決算額	事業費計		5,281,500 円				
	整備済箇所	27	箇所		国庫支出金		○ 円				
					県支出金		○ 円				
					分担金・負担金		○ 円				
					使用料・手数料		○ 円				
指標で表すことができない定性的な成果			繰越・ 継続費 の状況	基金繰入金		○ 円	財源内訳				
				地方債		○ 円					
				その他特定財源		○ 円					
				一般財源		5,281,500 円					
				繰越の有無		有	継続費の設定				
				翌年度への明許繰越額		2,476,000円	無				



中央公民館に設置した災害用井戸

事業名	防災備蓄倉庫設置事業			会計	O 1	一般会計	予算区分	政策		
政 策	O2 2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）			予 算 科	款 O 9	消防費				
	施 策 2-3 自然災害・都市災害への備えと予防			項 O 1	消防費					
				目 O 5	災害対策費					
主管課	市民生活部 防災危機管理課		主管課長	鈴木 紳一		事業コード	05 — 51			
事業目的	対象（誰を・何を）			意図（どういう状態にしたいのか）						
	市民等			食糧、水及び生活必需品等入手出来なくなった市民等に対してこれらを配給する。						
事業内容	主要な避難所となる小・中学校の余裕教室の利用や他の市施設等に防災備蓄倉庫を設置する。									
事業の実績	防災備蓄倉庫整備箇所	1	箇所	決算額	事業費計	3,876,915 円				
	防災備蓄倉庫整備済箇所	21	箇所		国庫支出金	0 円				
					県支出金	0 円				
					分担金・負担金	0 円				
					使用料・手数料	0 円				
指標で表すことができない定性的な成果		繰越・継続費の状況	繰越の有無		無	継続費の設定	無			



流山小学校内の防災備蓄倉庫